ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

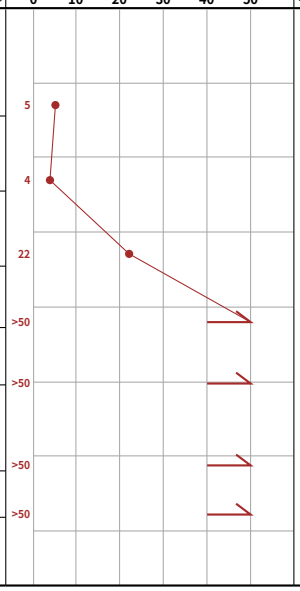
ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	BL-4	調査位置				北　緯	36 ° 37 ' 58.5000 "
発 注 機 関	栃木県烏山土木事務所		調査期間	2008-10-31 ～ 2008-11-04		東　経	140 ° 13 ' 26.4000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人	コ　ア 鑑 定 者	ボーリング責任者	
孔 口 標 高	177.65 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °
総 掘 進 長	6.82 m	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具		
			エンジン		ポ ン プ		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	177.35	0.30	0.30		表土 (SF)	暗褐		軟らかい	シルト主体 有機物混入		
1					礫混じり砂質シルト (MS-G)	暗灰褐	中位		含水比・粘性中～上位 全体的に不均質な層相呈す 深度1.30m付近までやや礫の混入少ない 礫は径φ50mm内が混入 所々に径φ80mm程度の粗石混入		11/01 1.20
2											
	174.75	2.60	2.90								
3					風化砂岩 (Ss)	暗緑灰			古生層の基盤岩 風化しやや軟質 礫～片状コアで採取		
	173.95	0.80	3.70								
4					砂岩 (Ss)	暗灰			全体的にクラックが発達 主に棒状コアで採取 比較的新鮮で硬質である 深度5.90m付近より礫状～片状コアとなる 部分的に白色の鉱物を介在		
5											
6											
	170.83	3.12	6.82								
7											

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	1	3	5／30	5
1.45					
2.15	1	1	2	4／30	4
2.45					
3.15	8	7	7	22／30	22
3.45					
4.15	28	22／3		50／13	>50
4.28					
5.00	50／5			50／5	>50
5.05					
6.05	28	22／4		50／14	>50
6.19					
6.75	50／7			50／7	>50
6.82					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						11/01
						11/04